

前線を伴った低気圧が日本の東に抜け、日本付近は大陸の高気圧に緩やかにおおわれています。

今日は、高気圧が本州付近に移動し、東日本を緩やかにおお見込みです。
このため、関東甲信地方は、晴れ又は、晴れで夜曇りでしょう。

明日は、日本の南に前線が停滞し、前線上を低気圧が進む見込みです。
このため、関東甲信地方は、曇りで日中は一時雨が降るでしょう。

伊豆諸島北部と伊豆諸島南部では、今日夜のはじめ頃まで波やうねりが高いでしょう。
船舶等は高波に注意して下さい。

【 土日のお天気 】

	06日 (Sat)		07日 (Sun)	
	天気	最高/最低	天気	最高/最低
札幌	☉→○	5/ 1	☉//○	0/- 4
秋田	☉	7/ 4	☉	5/- 2
仙台	☉/●	8/ 3	☉→*	4/- 2
宇都宮	☉//●	10/ 8	☉//●	6/ 0
東京	☉→●	11/ 10	☉//●	8/ 2
横浜	☉→●	11/ 10	☉//●	8/ 2
長野	☉/●	9/ 4	☉//*	5/ 0
静岡	☉→●	15/ 11	☉//●	11/ 6
名古屋	☉/●	13/ 9	☉//●	11/ 6
新潟	☉//●	7/ 6	●	5/ 2
金沢	☉//●	8/ 6	●	6/ 2
大阪	☉//●	11/ 8	☉//●	9/ 5
神戸	●→☉	11/ 10	☉//●	9/ 6
広島	●→☉	12/ 10	☉//●	9/ 6
松江	●→☉	10/ 8	☉//●	8/ 4
高松	☉//●	11/ 10	☉//●	9/ 6
高知	●→☉	17/ 14	☉//●	13/ 8
福岡	●→☉	14/ 11	☉//●	11/ 7
鹿児島	●→☉	22/ 13	●→☉	16/ 10
那覇	○	26/ 22	☉/●	25/ 19

(○:晴れ, ☉:くもり, ●:雨, *:雪→:のち, //:時々, /:一時)

【 お天気モード 】

「 **新規バイオマスタウン** 」 2010年3月2日の日記より編集（感想は本日補足）

農水省は2月26日、バイオマスタウンを公表(第40回)しました。

【 概要 】

バイオマス・ニッポン総合戦略推進会議事務局より、新たに13市町が「**バイオマスタウン**」となり、1市が構想書の改訂を行いましたのでお知らせします。今回の公表により、全国のバイオマスタウンは237地区となりました。

新たにバイオマスタウンとなった地区の名称)

【新規13件】

茨城県日立市(ひたちし)
千葉県香取市(かとりし)
石川県珠洲市(すずし)
山梨県都留市(つるし)
長野県中野市(なかのし)
兵庫県神河町(かみかわちょう)
奈良県五條市(ごじょうし)
奈良県葛城市(かつらぎし)
奈良県斑鳩町(いかるがちょう)
山口県山口市(やまぐちし)
高知県津野町(つのちょう)
長崎県新上五島町(しんかみごとうちょう)
熊本県阿蘇市(あそし)

【改訂1件】

千葉県山武市(さんむし)

【 バイオマスタウン構想とは 】

1. 域内において、広く地域の関係者の連携の下、バイオマスの発生から利用まで効率的なプロセスで結ばれた総合的利活用システムが構築され、安定的かつ適正なバイオマス利活用が行われることを目指し、市町村等が作成する構想を「**バイオマスタウン構想**」といいます。
2. 市町村等から提出を受けたバイオマスタウン構想案は、関係する1府6省(内閣府、総務省、文部科学省、農林水産省[事務局]、経済産業省、国土交通省、環境省)で構成されるバイオマス・ニッポン総合戦略推進会議が構想としての基準に合致しているか検討した後、事務局より当該地区をバイオマスタウンと

して公表することとしています。

【 バイオマス・ニッポンとは 】

1. 家畜排せつ物や生ゴミ、木くずなどの動植物から生まれた再生可能な有機性資源のことをバイオマスとといいます。
2. 循環型社会形成、戦略的産業育成、農山漁村活性化等の観点から、農林水産省をはじめとした関係府省が協力して、バイオマスの利活用推進に関する具体的取組や行動計画を「[バイオマス・ニッポン総合戦略](#)」として平成 14 年 12 月に閣議決定しました。
3. 国産バイオ燃料の本格的導入、林地残材などの未利用バイオマスの活用等によるバイオマスタウン構築の加速化等を図るための施策を推進しています。

(農水省HPより編集)

【 感想 】

バイオマス・ニッポンの第一項目を眺めていると、江戸時代の農村を中心とした生産拠点である生活空間を連想します。当時の日本は、世界で最も進んだ循環型社会が形成されていたという文献等があります。現在では、江戸文化の見直しも進んで「江戸学」というものまであるそうです。1689年、江戸を出発し「[奥の細道](#)」の旅に出た[松尾芭蕉](#)の体験した農村と暮らしは厳しいものであったが、蕉風俳諧や歌舞伎の完成は江戸の文化の華、今日の日本人の精神文化にも大いなる影響や土壌となっています。

いつの時代も、良い点悪い点好ましくない点は混在しています。むしろ、イデオロギーなどで、全員がある方向に進んでゆく単一性の方が危険な社会であることは、近代の歴史がはっきりと物語っています。我が国では、無知蒙昧からきた攘夷と鎖国。帝政ロシアの圧政、イタリアやドイツのファシズムが庶民をどう扱ってきたのかその結末は知られているところ。当然、時の権力や政権指導者の考え方が如実に反映され、そのことで複雑な様相を示していますが、いつの時代も真実は、何人をもってしても変えられない。

さて、今年の春の出だしは、天気変化がめまぐるしい。しっかり見たことがないのですが、猫の目の変化とやらを呈しています。都内の気温は20度になり、明日からの1週間は10度近くも急降下。春の日の輝く中で、バイオマスは何のために行うのかを考えてみたいと思います。

いずれにしろ、地域の住民や産業がいきいきとするものでなければ、プロジェクトの活性化にはならないし、持続定着しません。そこに権力や邪な組織や団体が入ってこれない透明性公開性の展開を楽しみにしたいと考えています。

【 e健康生活 】

「 [ワサビの辛味で病気や老化防止](#) 」 2010年2月13日の日記より

ワサビの辛味成分が、がんや糖尿病などの病気予防や老化防止に役立つ可能性があることを、中部大の三輪教授らの研究グループが線虫を使った実験で突き止めました。

新たな健康食品の開発などへの応用が期待されるというものです。

【 実験の概要 】

1. 線虫に農薬などのストレスを与える実験を行った。
2. そのままだと線虫は死ぬが、ワサビの辛味成分「アリルイソチオシアネート(AITC)」を与えると、酸化ストレスを排除するための酵素が活性化した。
3. 与えなかった線虫に比べ、生存率は3時間後で約2倍、5時間後では約3倍になるなど大幅に上昇した。

(農業新聞2月18日 より編集)

【 感想 】

ワサビとくれば、言わずと知れた日本料理の粹「にぎり寿司」。最近、懐具合に相談でカウンターにて時価の知れない寿司などと縁がなくなりました。ツーンと鼻にくるワサビにもとんとご無沙汰です。うーん残念無念。

そのワサビのツーンの成分が病気や老化防止につながるというのには、何となく納得です。ワサビも良いけど、豊穰なる海・日本沿岸のネタの魚はEPAやDHAがたっぷりこってり。両者相まった日本の伝統料理のすごさが、ワサビで改めて証明されたことをうれしく思います。

今度の日曜日は、久しぶりににぎりは難しいので、巻きずしで、春の海と野山を想うことにしたい。

マイ・ソリューションのご案内)

健康な体の基本は水素豊富水 新元祖活性水素くん

【 WISからのお知らせ 】

***** 天気で元気! *****

世界初 「ソリューションする気象会社」

防災メールなら 地震番

<http://www.wis-x.co.jp/jishinban/jishinban.html>

トータル節水システム (経費節減効果NO1)

http://www.wis-x.co.jp/kachiaru/kachiaru_shouhin.htm#echoj

たのしい競馬に 「馬場コンディション情報」

<http://babacondition.sblo.jp/>

減災とセキュリティ 「ミスター防災」

<http://mrbosai.sblo.jp/>

取れたて安全・安心農産物 「直売所NOW」

<http://chokubaisho.sblo.jp/>

天気と健康のお話 「ウェザー&ビューティ」

<http://weatherandbeauty.sblo.jp/>
